

戦後75周年 平和を次の世代へ

終戦から75年、未来へ繋ぐために編

昭和20(1945)年3月10日未明の空襲により、約10万人もの方が亡くなりました。戦後75年を迎え、戦争体験者が少なくなる中、戦争の悲惨さや平和の尊さを次の世代に語り継ぐことが大切です。

→人権平和課 ☎(042)573-4378

戦後75周年企画

東京空襲資料展・戦争体験談講話

東京空襲資料展

3月12日(金)～16日(火) 午前9時～午後8時

セミナールーム(cocobunji WEST5階) ※当日直接会場へ

令和2年8月15日に行った戦争関連品展示に続き、戦後75周年企画として実施します。都や市民から借用した東京空襲にまつわる写真・資料、戦争関連品などの展示を行います。

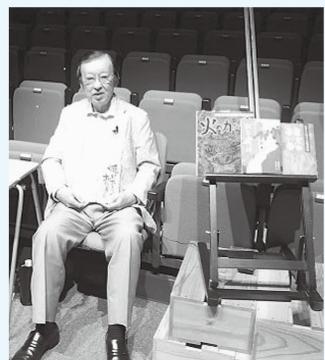
¥無料

戦争体験談講話

親子で聞こう「焼けあとのおにぎり」と戦争体験談

3月13日(土) 午後2時～4時

リオンホール(cocobunji WEST5階)

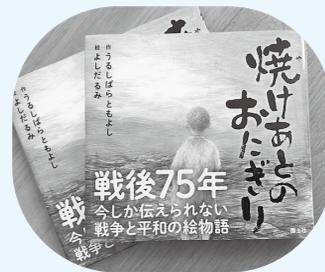


漆原智良さん

漆原智良さんによる戦争体験談講話と、朗読者による「焼けあとのおにぎり」の朗読を行います。「焼けあとのおにぎり」は、ご自身の体験をもとにした漆原さんの著作です。疎開先の福島から、焼け野原になった東京に家族を探しに向かう主人公キヨシのために、祖母が持たせてくれた5つのおにぎりにまつわるお話です。オンラインでの参加も可能です。

対会場参加＝①市内在住の小・中学生と保護者②市内在住の方 オンライン参加＝どなたでも 定会場参加＝①10組②10人 オンライン参加＝定員上限なし

講 漆原智良さん(児童文学作家) ¥無料 申 2月2日(火)～3月5日(金)に、「戦争講話申し込み」、氏名(ふりがな)、電話番号、親子参加の場合は子どもの氏名(ふりがな)・学年を明記し、✉jinkenheiwa@city.kokubunji.tokyo.jpまたは土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時に電話で人権平和課へ※先着順。オンライン参加の場合、メールでの申し込みのみ受付(後日URLを送付)



漆原智良さん著作 「焼けあとのおにぎり」(国土社刊)

市の取り組み 昭和59年8月6日に行った国分寺市非核平和都市宣言に基づき、さまざまな平和事業を行っています。

原爆パネル・ポスター展示(7月～8月)



原爆の恐ろしさをパネル・展示を通じて伝えます

平和祈念式(8月15日)



戦争で亡くなられた方を追悼し、献花・黙とうを行います

小・中学生ピースメッセンジャー広島派遣(8月5日～7日)



市内小・中学生が被爆地広島を訪れ、原爆の恐ろしさと平和の大切さを学びます

平和祈念行事(8月または9月)



ピースメッセンジャーによる広島派遣報告、平和に関する展示などを通じて、平和の大切さを伝えます

※小・中学生ピースメッセンジャー広島派遣、平和祈念行事は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年度は中止